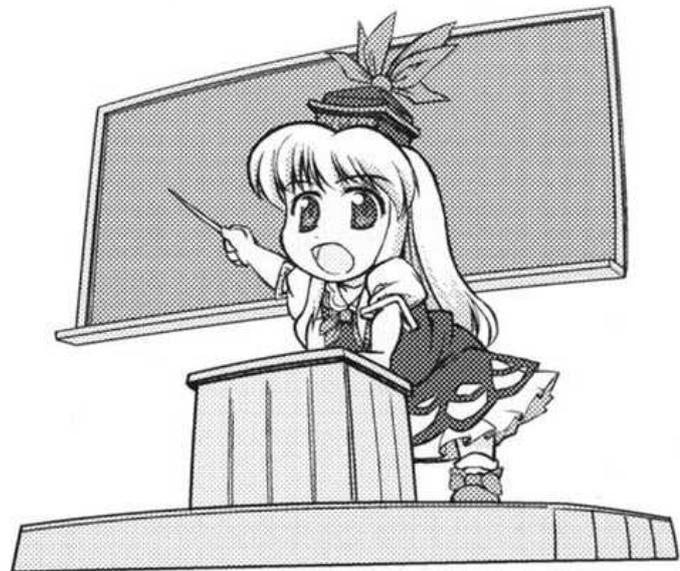


ま  
ん  
が  
で  
わ  
が  
る

# 幻想郷 非公式用語事典



幻想郷非公式用語事典



## 目次

悪魔	4 p
御幣	8 p
グリモワール	10 p
八卦炉	14 p
鬼	16 p
式神	18 p
白玉楼	22 p
蓬萊の幕	24 p
楼観剣	28 p
まよいか	30 p
西行妖	34 p
奥付	40 p





そうだ!

そうですねえ…



新しい二つ名ですか?



魔法少女  
リリカル・ブランドール  
っていうのはどうでしょう!?

とても可愛いですよ!

却下

え!?



そうよ

なんか『悪魔の妹』って  
ちよつとダサイし

大体私がお姉様の  
オマケみたいじゃない



あれ?



そうですねえ…



でも今すぐ  
新しいのが欲しいの!!

二つ名なんてモノは  
自然に付けられるモノであって  
考えてもらおうような  
モノじゃないですよ 妹様



二つ名ねえ…



幾千の戦場を越えて不敗…

…血潮は鉄で  
心は硝子



狂気と凶器の悪魔  
紅の魔法少女…



地獄から来た



最強の吸血鬼  
フランドールスカーレット…



…ドラゴンも跨いで通る

…通り過ぎた後は  
べんべん草一本残らず  
焦土と化す…



私にあだ名のことを  
聞くんですか妹様!?

わ悪かったわね…



…略して

「地獄ちゃん」というのは  
如何でしょうか?



こうなったら

お姉様に  
直接良いのを  
考えて貰うわ!



っていない?



# 悪魔



フランとお姉様は「吸血鬼」だよ。



まあ、それは置いておき……。語義的に「悪魔」といったら墮天使と、キリスト教に敵対した異教の神々のことだ。ユダヤ・キリスト教圏の概念だな。その場合は、人間の魂を墮落させる霊だ。



うんうん！まさにお姉様にぴったり！



まあ、「悪魔」と言った時は、いくつかの意味が考えられる。まずは、比喩的な意味で「悪魔」みたいな奴という意味だが……



「悪魔」はお姉様だよ。私は「悪魔の妹」。



まずは、フランにも関係ある「悪魔」についてから講義しよう。



はーい。



それじゃあ、最初の講義を始めようか。



ヴラドは15世紀のルーマニアのワラキア公で実在の人物だ。もちろん、ただの人間だよ。ツェペシュとは串刺しの意だ。この二つ名の通り、残忍で知られた人物であったけどね。アイルランドの作家ブラム・ストーカーが、吸血鬼伝説と合体させて、吸血鬼ドラキュラを創作したんだ。まあ、有名人には違いが無いから、ご先祖なら落はつくかもしれないが。



ご先祖様ね。



まあ、お二人は、羽を持っているから、悪魔の眷属なんだろう。羽は、天使の末裔である証さ。ちなみに、お二人のご先祖というヴラド・ツェペシュだ。



いやー！



幽霊だな。あと動く死体。



アンデットって何？



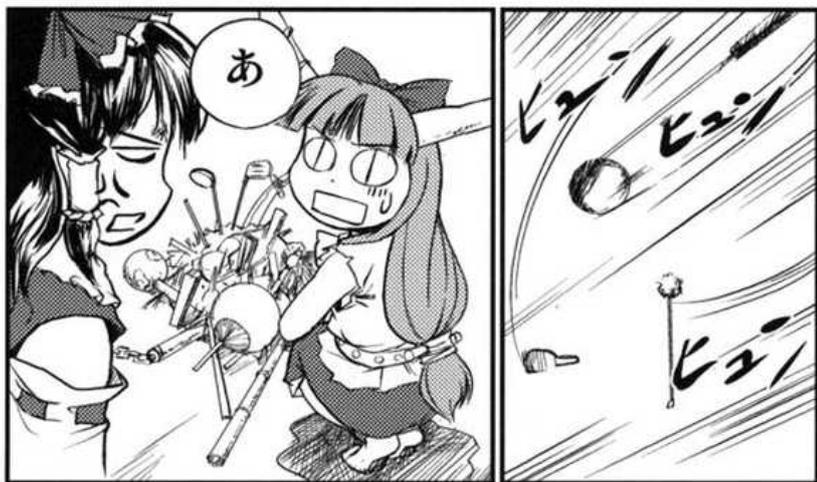
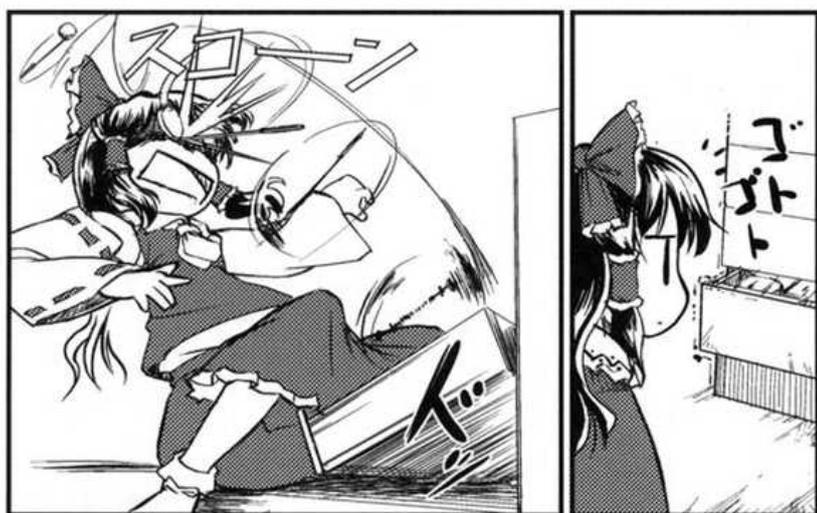
吸血鬼は、不死者の王。ノーライフキングとして描かれる事が多いんだが、悪魔の一種として描かれる場合もある。



それは、私の口からは何とも言えないな。



じゃあ、お姉様は嘔吐きなわけ。



# 御幣



さて、次は「御幣」についてだ。

ごへー？

まあ、払い串や玉串と言った方が通りが良いかな。一般には、巫女さんや神主が持っている、榊の棒の先に幣束と呼ばれる紙束を挟んだものだ。まあ、あれは大幣というんだが。

霊夢は持ってないよ。

確かにあの者はサボり過ぎだがな…この前は珍しく使っていたよ。まあ、あれは、袂具であって、妖怪をしばいたりする道具ではないんだが。

神道において、神への捧げ物の事を幣帛と言う。そして、捧げ物の布「布帛」を串に挟んだものを御幣と言ひ、袂に用いる御幣を、大幣というんだ

ややこしいね。

まあ、この辺は神社によっても違うので、まあ、どうでもいい。



どうでもいいのかー。

そうそう、細かいことはどうでもいいのよ。

うわっ！

あー霊夢だー！

で、誰がサボり過ぎだつて？

自覚はあるのだな。

耳がいいのよ。

まあ、ちやうど良い所へ来た、本職に解説してもらおう。

えー、めんどくさいなあ。

だよねー。もう授業は終わりにして、遊ぼうよ。

駄目。霊夢も、偶には人の役に立て。



仕方ないなー。じゃあ、巫女の仕事とは何でしょう？

妖怪退治？

…神(自然)と人との仲立だろう。

そう。それは、互いの境界を守るという意味でもある。御幣に使われる木である「榊」だけどこれは「御手座」。つまり、神が宿る座になるの。榊は、木偏に神と書く、すなわち神の木の意だけど、元々の由来は、「榮木」。そして「境木」なのよ。つまり結果の木ね。

ほほう。

結局、神社というのは、神を敬して遠ざける結果なのよ。

つまり、博麗大結果は…

さあねえ。それじゃ、これにて、今日の授業はおしまい。遊びましょうか？

わーい！

…仕方ないな。



きっぱり読み終わった

ぶっちゃけ飽きた



例の月の異変の後  
アリスから魔術書を  
数冊せしめたのは  
良いんだが…

しかしあれから数ヶ月



そしてこっそりスベルを  
パクって驚かせたい!!  
(駄目人間の思考)



ああ読みたい!



あいつが  
いつも大事そうに  
抱えているアレ

あそこまで肌身離さず  
持っているとなると  
余程貴重な魔術書に違いない



よし眠っているようだな…



悪く思うな





どれどれ  
ちよっとだけ  
読んでみるか…



くくくとうとう手に入れたぜ



これか！



ブッ

雨の午後はちよっぴりアニーニイ  
あなたに会えない涙の雨は  
傘を差しても駄目なのよ アイミテル☆



あなたを見ているだけで、  
切なくなる私のハート☆  
恋ってつ☆シ☆キ☆ね☆

……………ん？



恋の魔法はシューティングスター☆  
お星様☆ 私に勇気をくださいな☆

…  
ハッ！

ギヤ



恋符マスターパークウウウー！！



# グリモワール

グリモワール(Grimoire)とは、魔術書のことだ。もともとはフランス語で「呪文集」を意味する言葉だ。つまり、魔術を行するための手順をまとめたものだ。

魔法なんて、こうキュッと一捻りするだけじゃないの？

フランは、吸血鬼だから……。人間はいろいろと面倒なんだよ。人間は妖怪や精霊とは違い、弱い魔力しか持っていないからな。

ふーん、でも魔理沙は、人間だけと凄いな魔法を使うよ。

人間は弱いゆえに、工夫をするのさ。というわけで、人間の魔法使い代表として、魔理沙を呼んでおいた。

おーっす。

あ、魔理沙だー！

じゃあ、魔理沙、魔術書の必要性について頼む。



そうだなあ。まず、魔力には二種類存在するんだ。まずは、生物がそれぞれ持っている小さな魔力、これを小源という。そしてもうひとつ、この大気中に満ちている魔力がある。これを大源という。こちらの方は、小源とは違い無尽蔵だ。

魔理沙もズルしてるの？

頭を使っているのさ。そのズルっているのは、人間より遙かに強力な魔力を持っている悪魔や精霊の力を借りる事だ。

悪魔っていうと、お姉様とか。

もうちょっと大物だな。神話に登場するような奴らだからな。ちなみに、最も有名なグリモワールである「ゲーティア(Goetia)」は、かの有名な「ソロモンの72の悪魔」の召喚と使役方をまとめたものだ。つまり、魔術書というものは、悪魔や精霊を呼び出し交渉するためのプロトコルをまとめたモノなんだ。ま、それだけじゃあないけどな。フラン。誰かを呼び出す為には何が必要だい？

んーと、名前かな。

大正解。フランはお利巧だな。

へー。



悪魔を呼び出す為には、その名前と、シンボルであるシジルが必要になる。さっき上げた、ゲーティアには、72柱の悪魔の、名前とシジルがまとめられているんだ。ちなみにゲーティアには日本語版もあるから、読んでみるのいいぜ。あと、有名なグリモワールというと、「ソロモンの大いなる鍵」、「アルマデル典義書」、「黒い雌鳥」、「ネクロノミコン」……

魔理沙、ネクロノミコンは創作上の産物だろう？

ネクロノミコンは、アラビヤ人「アブドル・アルハズラット」が730年にグマスカスで書いた魔術書「アル・アジフ」が原典という触れ込みだが、これは「ハワード・P・ラヴクラフト」が自著の為に考えた完全な創作で、実在はしないのだが。

それが、実は実在するんだな。もともと、熱心なラブクラフトファンであるジョージ・ヘイが、ジョークとして出版した洒落本だけだ。

ほう。

ねえ、魔理沙も悪魔召喚をしたりするの？

私は悪魔召喚はやらないよ、レミリアみたいなのが出てきても大変だから。

私みたいなのが出てくるかも！

そしたらもっと大変だぜ。



霧雨邸



事と次第によっちゃあ  
貸してやらなくもないぜ

代価は頂くけどな



朝になれば  
返すつもりだったのよともと

それなら  
最初から借りにこいよ...



でもこれがなかなか有意義な  
道具だということはわかったわ

ま私の自慢の逸品だからな



ももとは月へ行く魔法に  
必要な道具だったのよ  
まあその魔法は  
結局失敗したんだけど...

ふーん



焼肉したり

お前には二度と  
触らせねえ!!



かまどの火の  
代わりにしたり

私もたまにやるぜ



寒いときに暖を取ったり

ギョーだろーうギョーだろーう

# 八卦炉

さて、今回は「八卦炉」について話そうか。

魔理沙が持つてるアイテムね。

あれは「ミニ八卦炉」だがな。本家の八卦炉は、道教の始祖である仙人「太上老君」の持ち物だ。八卦炉の中には、真火が閉じ込められていて、真火は、全てを燃やし尽くしてしまう。

何で、八卦炉は燃えちゃわないの？

良い質問だね。まず八卦とは何か。八卦は、乾・兌・離・震・巽・坎・艮・坤の八つからなり、合わせて世界そのものを表現している。八つの自然、八つの方位、八つの感情をそれぞれ象徴しているのだな。

むずかしー。

八卦炉は、八卦の力で、真火を閉じ込めているのだ。だから、八卦炉自体は燃えない。逆に壊れると、真火が溢れて大変なことになるな。

さて、西遊記を知っているかな？

お猿とお坊さんのお話ね。

さて、石から生まれ、仙術を身に付けた妖怪「孫悟空」。天界に昇った方がいいが、西王母（天界最高の仙女）の蟠桃を食い荒らすわ。太上老君の金丹を盗み飲むはと、おお暴れした。そして、ついに天帝の怒りに触れてしまった。しかし、蟠桃を食べ、金丹を飲んだ悟空の体は、矢も槍も受け付けない、そのため、八卦炉に49日間閉じ込められる事になった。

それでそれで！

真火はあらゆるものを溶かしてしまう。流石の悟空も絶体絶命と思われた。さて、悟空が閉じ込められてから49日が過ぎ、天帝の兵が、炉を開けた、その時：

どきどき

勢い良く飛び出した悟空が、その身を震わせ、毛についた火の粉を振り飛ばすと、得意の如意棒を取り出し、八卦炉をなぎ払う！  
抜け目の無い悟空は、八卦炉の巽の方位に身を潜め、火を逃がしたのだ。巽は東南、風を表している。吹く風が火を寄せなかつたのだ。

おー！

さて、壊れた八卦炉のかけらが、地上の山に落ちて、その山は、決して消えない炎に包まれることになった。そして、その山は火焰山と呼ばれるようになったという。

ほー。それから、悟空はどうなったの？

困った天帝はついに、お釈迦様に助けを乞う………ん、話がそれてしまったな。八卦炉の話だった。

ちえー

つまり、八卦炉は、真火を御する道具だ。魔理沙はマスターズパークを撃つたりしてるとうだが、元々は煉丹を行う為の道具だ。まあ、魔理沙は煉丹とかは苦手そうだからな。炉の一角から涼しい風が吹き出すというのは、恐らく巽の力を使っているのだろう。香霖堂店主のオリジナリティが……

私も欲しいな

（そりゃ、なんとかに刃物だよ）



# 鬼

さて、フラン、鬼とは何かわかるかな？

大きくて、角が生えてる妖怪でしょ。

まあ、当たらずとも遠からず、といったところかな。日本では、鬼という言葉自体がかなり混乱して使われている為、整理して説明する必要があります。

ふんふん。

まず、中国で鬼(クエイ)といったら、死霊、靈魂のことを指す。日本でも、「鬼籍に入る」等の言い回しとしては残っているな。

へえ。

日本における「おに」の語は「おぬ(隠)」が転じたものだと言われている。これは元々は姿の見えないもの、この世ならざるものという意味していた。その後、姿が見えないものへの恐れが、災厄のイメージと結びつき、角の生えた悪神として扱われるようになったようだ。ちなみに、鬼の語が登場する、現存する中で最も古い文献が「出雲風土記」だ。既に一つ目で人を食う鬼が登場する。

鬼って野蛮ねえ…。



(吸血鬼が言うか…) まあ、これ以上私があればこれ解説するより、鬼に直接話して貰うでしょう。

おー。ようやく出番かー？

って、あんた誰？

おー、あんたは、あの悪魔の妹だね。よく知ってるよ。

私はあんたなんか知らないわ。

鬼っていうのは、お前みたいな生意気な奴を懲らしめる為にいるのさ。

ふーん、弾幕ごっこがしたいんだ？

授業中は、止めてもらおう。萃香も、本題に入ってもらえないだろうか。

はーい。

ちえ。鬼は、人間に、自分たち以外の存在を、時々思い出させてやる為にいるんだよ。



それでは、なぜ幻想郷から姿を消したのだ？確かに、人間にはすぐに増長する者もいるから。お前のような存在も必要だろう。

嘘吐きに愛想をつかしたのさ。

つまり人間に騙まし討ちされて追い出されたのか。

人間はすぐ嘘を吐く！私は正々堂々勝負がしたいんだ!!

人間は鬼と違って弱いからな。不意討ちも騙まし討ちも無しじゃあ、勝負になるまい。

まあ、力比べと呑み比べなら、負ける気はないけどね。

じゃあ、私と知恵比べはどうだ？

白沢を獲ってもしようがないだろうか？

私も半分は人間なんだが…

(…結局、鬼ってなんだか良くわからなかった…)

チュン  
チュン

この度は  
三途の河の河幅の算出し  
成功されたそうで

まずは  
おめでとーございませす

ありがとう

カチ

カチ



しかし  
そんな方程式が  
正しいわけが無いとか

一体何の役に  
立っただとか  
言っている人達も  
多いようですが

正しいよ?



これが  
数千式の方程式による  
三途の河幅の一般解

うげ

そしてこれが証明

ぎや





まあ私に専門的な事は  
わかりませんので…



藍様すごい!!

反証はいつでも  
受けて立つわ



暇だから  
こんな量の証明を  
やり遂げたのですか

そう



ぴん

暇だったから

紫様は寝てばかりだしな

一体なぜこの様な偉業を  
思い立ったのでしょうか



だけですか

それだけ



河幅が算出できるだけ

ああ別に何かの役に  
立ったりはしないよ

はあ  
それで寝る間を惜しんで  
創り上げたこの紙束ですが  
一体何の役に立つんでしょうか?



つまり寝ていたほうが大分マシな紙資源の無駄と…



む  
カチン



この証明自体は単なる数学的抽象言明であって  
 実生活の役に立つとか他の技術に應用が利くとか  
 そういった類の視点から功罪を論じられるような種類のモノでは無いのだ  
 そもそも数学とは本質的に  
 そういったものであって生産性や効率といった様な  
 世俗的価値観とは多分に相容れず…



つまり  
 魔理沙の爪の垢ほども役に立たないと



あー!!  
 橙ー!!

ス  
 ス  
 ス  
 ス  
 ス  
 ス  
 ス  
 ス  
 ス



ぎゃあああああ

式神!! 憑依茶吉尼天!!



報道の自由…?

ほ

# 式神



「式神」は「識神」とも書くが、基本的に同一のモノだ。一般には、陰陽師が使う使い魔の事を言う。普段は「式札」という紙に封じられていて、必要に応じて呼び出され、使役されたと言われている。

陰陽師って？

平安時代の方術士だな。中国で発達した陰陽五行説や道教が日本に伝わったさいに、独自の発達を遂げたものだ。まあ、遣唐使の成果の一つとも言えるな。

ふーん。

さて、式神の話だが、今回は、式神である八雲藍氏に来てもらったので、彼女の話を聞いてみよう。

あー、こんにちは。お二方。

こんにちはわー。

最初は、八雲紫氏にお願いしたのだが、諸事情に寄り、代理として彼女におこし頂いた。

ホント、申し訳ない…



いや、お互い苦労しているようだな…。それでは、式神について、よろしくお願ひする。

そうだな…まず、式神の式とは何か？

んー、儀式の式？

良い線だね。儀式とは、神事等を一定の体裁で執り行う作法を指す。式とは、つまりバタインの事。そして、数式の式だ。

算数きらいい。

お嬢さんは、八卦をご存知かな？

うん。この前、勉強したよ。八種類のシンボルで、森羅万象を表すんですよ。

その通り、凄く凄く。

へー。

八卦を記号で書くと、こうなる。これを見て、何か気付くかな？



なんたる。凄く簡単な記号だね。

そうだね。この記号は、0と1の二進法なんだ。二進三桁で、8個の数を表している。

陰陽道では、この八卦で万物を表現する。8個だと精度が悪いので、占いや等では、さらに八卦を重ねて、八×八で六十四卦を使う。式神とは、主人にあらかじめ式を組んでもらい、その式の通りに動くという魔術なんだ。その時、式は、主人と同等の力を得る。式は、とても難しい連立方程式だ。究極には、万物自然を計算し尽くすような。

自然は、とても複雑で精緻だ。八卦の組み合わせだけで、表現し尽くせるのだろうか？

八卦をかけ合わせていけば、それは無限を表現できる。理論上は可能なはずだ。

俄かには納得しがたい話だ。

まあ、いずれにせよ、私にはとても計算しきれないから。紫様なら、出来るのかもしれないが…。

その紫様は、寝てばかりというわけか…。

お恥ずかしい…。





# 白玉楼

さて、フランは「白玉楼」の事はご存知かな？

知ってるよ。のんき者の幽霊が住んでるところだって咲夜が言ってた。

間違いないじゃない？間違いないじゃないが：

唐詩紀事にはこうある。「長吉（唐代の詩人、李賀の字）將に死せんとする時、或る昼、一緋衣の人、赤蛟に駕し、一版書を持するを見る。……云う、当に長吉を召すべし、と。……賀、去くを願わず。緋衣の人笑つて曰く、帝、白玉楼を成す。立に君を召して記を為らしむ。天上は差樂し、苦しからざるなり、と」

つまり、冥界いいとこ一度はおいでしてつて事よ。

うわ、急に出てこないで下さい！

なるほど。良く分った。ありがとう。

どういたしまして。

慧音先生は時々中国語をしゃべるから困るのよ。

それはバイリンガルね。

漢文に送り仮名を振れば、充分日本語です。

先生はときどき、無茶な事をいうよね。

無茶じゃありません。ところで、貴方はどうしてここへ？

なんだか、呼ばれているような気がしたので、ふらふらと。

まったくお彼岸でも無いのに……。まあ、せつかくですから、白玉楼について教えてくださ

いいわよ。冥界観光案内ね。

ちがいます。

白玉楼の自慢は、なんとと言っても広いお庭ね。なんと幅二百由旬！

すごい。で、二百由旬って、どれくらい？

由旬は古いインドの距離の単位だ。約6.6kmや約14kmや約40kmとされている。まあ、神軍が1日に進める距離という、時代によってまちまちに扱われるいい加減な単位なんだ。まあ、6.6kmとしても、1320kmだな。

ひろーい！

凄いでしよう。まあ、きちんと計った事無いけど。

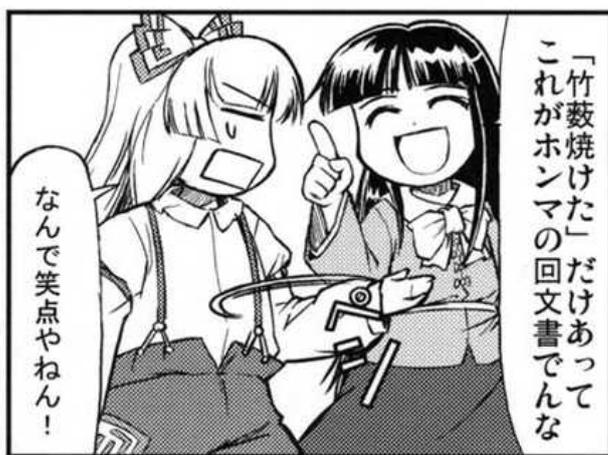
白玉楼には、今も、李賀が残す筈だった記はあるのだろうか？

さあ？まあ、本は沢山あるわよ。膨大な蔵書も白玉楼の自慢ね。

それは、読んでみたいな。

冥界はいつでもウェルカムよ。何なら今すぐでも。

それは遠慮しておこう。

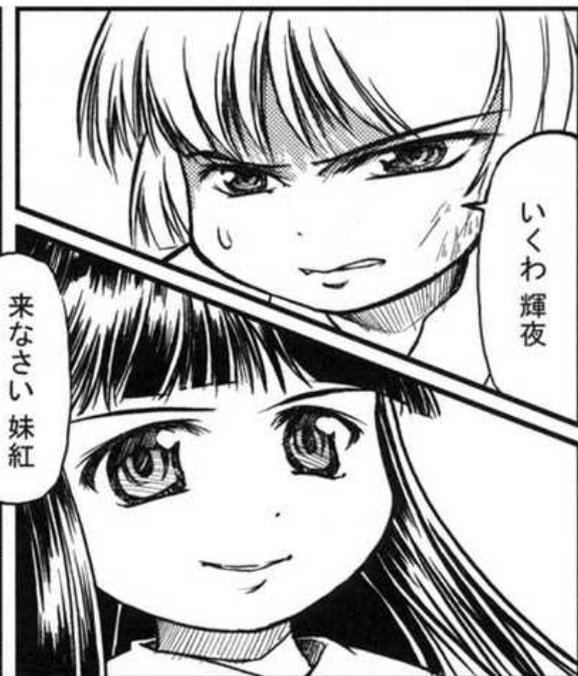




どんな素晴らしいポケも  
相方の的確なツツコミが無ければ  
活きないのよ!



ぜんぜんツツコミが甘いっつーの!!





素晴らしいツッコミだったわ…



グッはああああ

あああああ

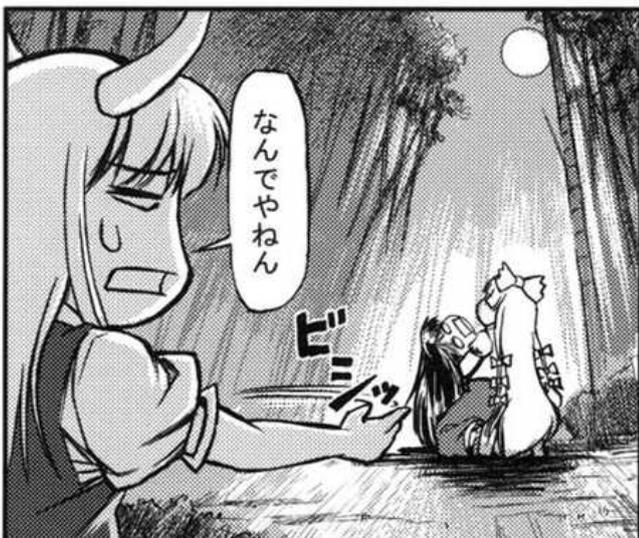
なんでやねーん!!



コンビ「蓬莱シスターズ」  
がいただね…



これで  
次のエムワンは



なんでやねん



輝夜ー!!

死ぬな輝夜ー!!

# 蓬莱の薬

今日は、「蓬莱の薬」について話そう。

蓬莱って何？

中国の史記「秦始皇本紀」にも登場する伝説の霊山が蓬莱山だ。東海中にあって仙人が住むとされる山だ。蓬莱山に住む仙人は、不老不死の仙薬を作っているという。つまり蓬莱の薬といえ、不老不死の仙薬の事を指す。

ふんふん。

今よりはるか2000年以上昔、中国統一を成し遂げた秦の始皇帝は、老いと死の不安から、不老不死の仙薬を捜し求めた。中国には不老不死を追求する神仙思想があるからな。そして、方士の一人である徐福が、「東海に蓬莱島あり、島上に仙山あり、食すれば不老不死を得る」と皇帝に進言した。皇帝は徐福に、「五穀百工のほか童男童女三千人」を与え、蓬莱島へ送り出したと言う。

そして、徐福が辿り着いた蓬莱島こそ、日本の事だといわれている。日本には各地に徐福の伝説がある。例えば佐賀には、金立山こそが蓬莱山だと伝えられている。実際の所はわからないが、徐福は、日本中を仙薬を求めて、長い旅を続けたようだ。その旅が、各地に伝説として語り継がれているのだらう。そして、徐福が最後に辿り着いた霊山が日本最高峰である富士だ。富士の名は、不死が由来とも云われる所以はここにある。まあ、この辺で、蓬莱の薬を飲んでしまった、八意氏にお話を伺おう。

こんにちは、お嬢さん。

こんにちは。

慧音、蓬莱の薬を作った八意氏と紹介してよ。

しかし、飲んだのだろうか？

まあ、そうだけどね。

ねえ、蓬莱の薬ってどんな味？

甘いような、苦いような……でも、元々不老不死の吸血鬼に効くかは分らないわね。

ちえー。

不老不死とは、肉体を捨て、魂のみを本体とすること。だから、不老不死でもお腹はすくし、肉体が減びもするわ。何度でも魂から肉体を再生出来るだけね。

それだと、輪廻転生と何が違うのだ？

死の恐怖も、誕生の喜びも、彼岸の安らぎも、地獄の苦しみも全て無縁になるわ。

そういえば、冥界のお嬢様にはあったかい？

あれを思い出すと、自分の存在意義に疑問が沸くから、やめて。

ねえねえ、先生。結局、徐福は蓬莱の薬を見つけたの？

いいや。徐福は、仙薬を求めて富士に入ったが、その途中で果てたとされているよ。

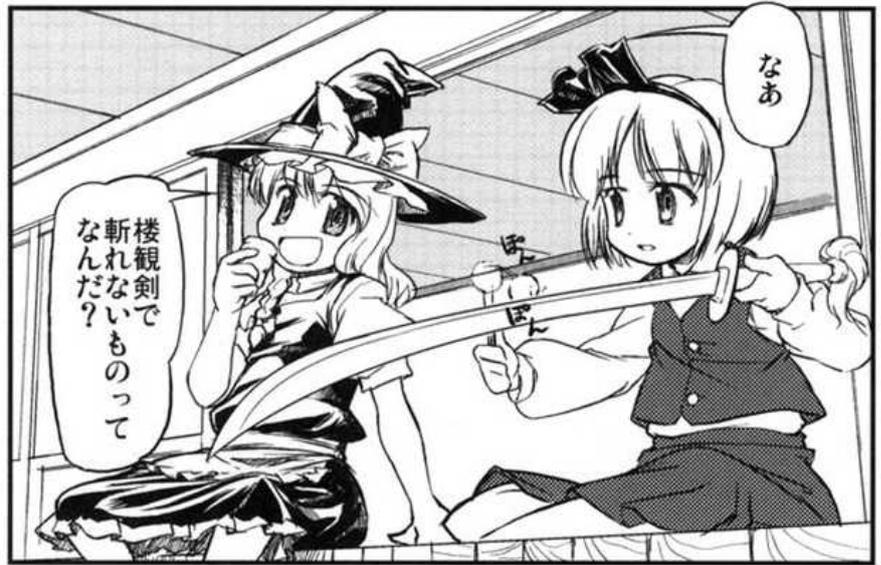
そっか……なんだか悲しいね。

人は常に、道半ばに倒れるものだ。そして半ばに倒れた人々の命の連なりを歴史という。

あなたも、飲んでみる？ 飲めば、志半ばに倒れる事も、未来の不安に怯えることも無くなるわよ。

遠慮しておくよ。永遠は少々永すぎる。

富士で死んだ徐福は、三羽の鶴となって、いずこかへ飛び去ったという。鶴は長寿の象徴だが、鳥は、死んで自由になった魂の象徴でもあるのさ。



# 楼観剣

こんにちは。慧音さんはおられますか？

こんにちは。慧音先生のお客さんかな？先生ならまだ来てないよ。

おお、フランに妖夢、遅れてすまない。それでは、さっそく始めよう。

今日は、なーに？

今日は、「楼観剣」について、妖夢の話聞いてみようと思いい、来てもらった。それでは、よろしく頼む。

よろしくお願ひします。

それでは、さっそく由来あたりから頼む。

そうですねえ。でも、私にも詳しくは分らないのですよ。むしろ、私がかかりたいぐらいです。

そうなのかな？

私がかっているのは、妖怪が鍛えた剣だといふ事と、楼観剣という名前、あと、白楼剣と描いになってる事ぐらいです。慧音さんは、何かご存知ではないですか？

おー鑑定だね。わくわく。

うーむ。私は特別刀に詳しいわけではないぞ。見たところ、古い刀のようだが、少なくとも平安後期、11世紀以降の物である事は確かだ。

そうなんですか？

刀が、現代の形、刃に反りがない直刀から、反りの入った太刀へ変化したのが、平安時代後期だからな。そして、その太刀も、作られた時代によって大きく、古刀と新刀に大別される。まあ、本当に妖怪が鍛えたものだとすれば、細かい作風によっての鑑定は無理だろうな。

残念です。

むしろ名前の方が手がかりになるかもしれないな。

楼観とは、物見やぐらの事と聞いておりますが。

うむ。また、中国で、道教の寺院の事を楼観と呼ぶ。そして、楼観とは、道教の始祖、老子が道教を起した地、道教の聖地の名前なんだ。白楼もまた、中国の地名だな。

中国の刀なのでしょか？

いや、どう見ても倭刀だな。しかし、新刀は、国産の砂鉄を溶かした玉鋼を用いて作る。古刀には、外来鉄を用いて打たれた物もある。なんらかの由来はあるのかもしれない。

結局、良く分らないと…

むう、まあそうだ。

面目次第もございません。

じゃあ、授業は終わりにして、今日は三人で遊ぼうね！

まあ、私は、かまいませんが。

仕方ないか、とほほ…





んー？降服ー？

紫さん 迷い家の品物を  
持ち帰ると幸福になれると  
いわれますが

迷い家に住む貴方は  
やっぱりととても  
幸福なのでしょうか？

いえ 迷い家の品物を  
持ち帰った者は幸福に  
なるという言い伝えが  
正しいなら

ずいぶん敷から棒だね

藍さん 貴方は今 幸せでしょうか？

迷い家に住むあなた方は  
とても幸せなのかと思ひまして

うーん その言い伝えは  
迷信ではないかなあ…

紫様は 時々迷い家に  
人を迷い込ませるけど

別段幸福を授けたり  
してるとは思えないが…

なんなら このお椀でも  
持って帰るかい？

とても 夢の壊れるお話で



藍様ただいま

それでは  
ありがたく頂戴します



結構良いお椀ですね  
良いのですか？

これで掬っても お米は  
米櫃から減るけどね

どうぞ



お帰り橙

藍様  
お腹減ったよ



さて

あなたは今 幸せかな？



それじゃあ  
失礼するよ 記者さん



それじゃあ 紫様を  
呼んできなさい  
お夕飯にしよう



私も帰ったら  
このお椀で  
ご飯にしようかな



それは良かった



うーん とりあえず  
記事のネタにはなりそうです

# 迷い家



フランは「迷い家」については何か知っているかい？



知ってるよ。猫と狐と胡散臭いおばさんが住んでる所って霊夢が言ってた。



いや、割とあっているけどな……



「迷い家」の言い伝えは、柳田国男の「遠野物語」にある。引用しよう  
 「さてふと見れば立派なる黒き門の家あり。訝しけれど門の中に入りて見るに、大なる庭にて紅白の花一面に咲き鶏多く遊べり。その庭を裏の方へ廻れば、牛小屋ありて牛多くおり、馬舎ありて馬多くおれども、一向に人はおらず。ついに玄間より上がりたるに、その次の間には朱と黒との膳枕をあまた取り出したり。奥の座敷には火鉢ありて鉄瓶の湯のたぎれるを見たり。」



ふんふん



この伝承は、無論、遠野でのものだが、似た山の中に迷い込むと、不思議な屋敷があり、そこで什器を持ち帰ったものは幸運を得るといふのが、共通するモチーフだ。これは隠れ里伝説と枕貸伝説が合わさったものと考えられている。



隠れ里伝説と枕貸伝説って？



隠れ里伝説とは、山奥や洞窟の先に、平和で裕福な異郷があると伝説の事だ。これは日本だけでなく世界的に存在するモチーフで、「桃源郷」や「妖精郷」と言われたりもする。



あるいは「幻想郷」ね。



まあ、そう言った伝説の何割か、あの妖怪の仕事かどうかは知らないが……



また、枕貸伝説というのは、神や龍、或いは妖怪から、お椀等の日用品を借り受けた人間が、幸運を得るが、約束を違えて、借りたものを返さず、それ以来、幸運を失うという伝説だ。



約束はちゃんと守りましょうというお話？



あるいは人間は約束を違える事が出来るという話かな。神や妖怪は、契約には逆らえないんだ。神や妖怪さえも騙し逆せるのは、ひよっとすると人間の強さなのかもしれない。



ふーん。



神や妖怪が約束を守るのは、契約や証文に逆らえないからだ。人間が約束を守るのは、ただただ約束を守りたかったからだ。



ほんと、人間って面白いね。



そうだな。

さくら さくら  
やよいの空は

見わたすかぎり

彼の幽冥の地  
いかに桜花絢爛なれども  
ただ一木決して開かぬ古木あり

名を西行妖と言う

ねえ妖夢

この古い桜が咲くことは  
もう二度と無いのかしら

春に咲くことも  
冬に朽ちることも出来ずに  
ただ在り続けるだけなのかしら

幽々子様…

彼の幽冥の地  
幾星霜過ぎるともただ一人  
輪廻を外れた亡姫あり

名を西行寺幽々子と言う

もしももしも

是非にと望まれるなら

ご命じ下さい 貴方の庭師に

幻想郷のすべての春を  
白玉楼の庭に集めてご覧にいます





やよいの空は

迷い家に迷い込んだら最後  
二度と戻れないよ!



まあ私もそろそろ  
春眠したくなってきたけど

今年の雪の結晶は  
例年の三倍ぐらい大きいわね

さくら さくら



かすみか 雲か

でもあなたはお呼びでない

あなたは決して演奏できない

今年は地上に春は来ない



でも貴方が  
私に勝てるとは思わないけれど

見わたすかぎり

貴方も春を  
集めているんじゃないか?



事のついでだ お前達の集めた  
なけなしの春 全て頂くとしよう!!

匂いぞ 出ずる

お前達に恨みは無いが  
この白玉楼にいる時点で  
死んでも同然



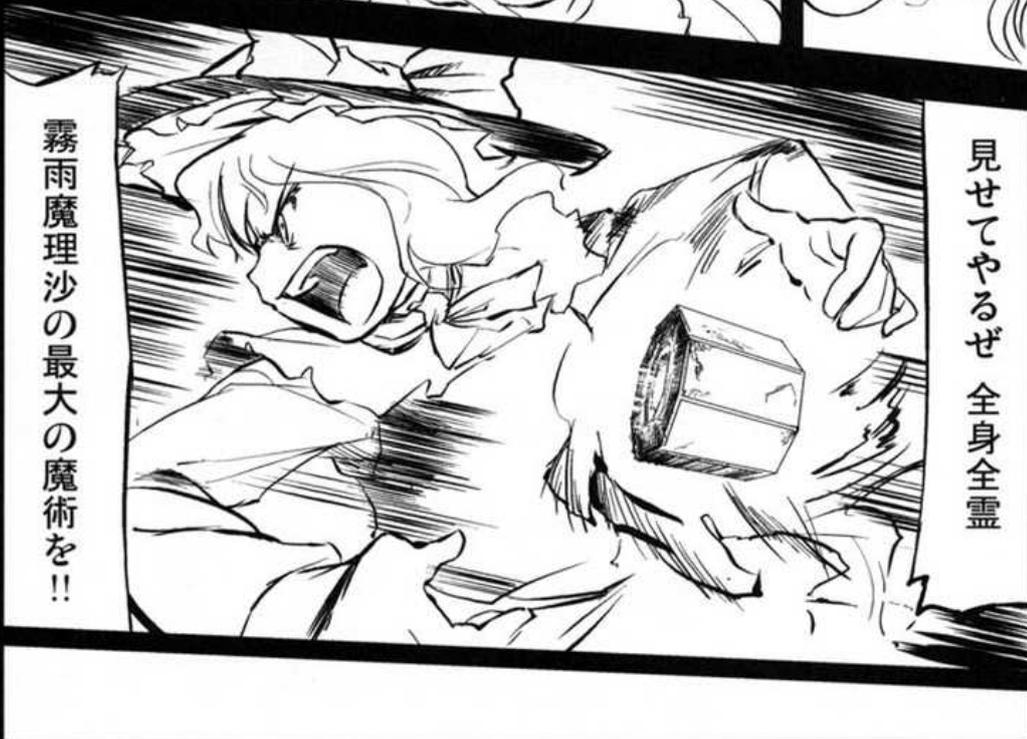
何故 幻想郷の春を奪った？

好きだから怒っている



あら春は嫌い？

いざや いざや



霧雨魔理沙の最大の魔術を!!

見せてやるぜ 全身全霊



見にゆかん

上等だ

さくら さくら やよいの空は 見わたすかぎり



いざや いざや 見にゆかん



かすみか雲か 匂いぞ 出ずる



すっかり満開ねえ

西行妖



願はくは



願はくは 花のしたにて 春死なむ そのきさらぎの 望月の頃



# 西行妖

さて、今回は「西行妖」について話そう。

「西行妖」って何？

冥界に封じられた妖怪桜だ。去年の春の異変の真の黒幕という噂もあるが、これは未確認だな。

桜も妖怪になるの？

年を経れば、あらゆるものが精怪に成るものだ。桜は、人を引き付けるから、特に変じ易いのだろう。

精怪ってなーに？

「精怪」とは、年を経た、動植物や器物が、妖怪へと変じたものの事だ。100年を経た飼猫は、猫又へ変じ、1000年を経た器物は、付喪神へ成ると云う。

さて、西行妖は、その名が示す通り、歌聖西行に縁の桜が妖化したものらしい。昔は平安の昔、出家し全国を放浪した僧があった。俗の名を佐藤義清、法名を円位、落飾して西行と号した。

彼が出家した場所は正確には分らないが、一説には京都の勝持寺だと云われている。勝持寺には居た西行は一株の桜を植えて愛でていた。その桜を人々は西行桜と云い、勝持寺を花の寺と呼んだと云われる。

それが西行妖なの？

いや。勝持寺には、現在も西行桜の名を受け継いでいる枝垂桜があるが、西行妖は、やはり、西行入滅の地の桜だったと思うよ。

西行とは、西へ行くと書く。これほど、死ぬ白いが強い名も無い。昔、死んだ魂は西へ向かうと言ひ伝えがあった。西へ行くとは、死ぬと言ひ事だ。浄土は西にあると考えられていたからな。

彼は、死を願っていた。だから、なによりも桜を愛したのかも知れない。

そうなんだ…。

桜の美は、この世のものでは無いようだ。だから、墓場の桜は美しいという伝説が伝えられ、作家梶井基次郎は著書に「桜の樹の下には屍体が埋まつてゐる」と書いたのだろう。

西行は自身で「願はくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月の頃」と詠んだ通りに、1190年2月16日、弘川寺にて入寂したと伝えられる。

もちろん、弘川寺には、今も桜が植わっているが、「西行妖」自体は、今は冥界にある。結局、例のお嬢様が、真相ごとく、冥界に持って行ってしまったというわけだな。

そっかー。

それじゃあ、唐突だが、今回で一連の講義は終わりだ。

え！勉強は今日で終わりなの？やった！

でも、慧音と逢えなくなるのは、ちよつと寂しくなるなあ…

何を言っている。学ぶ事に終わりなど無い。すぐに別の講義を始めるから、明日にも逢えるぞ。

あうー、嬉しいような、そうでも無いような…

# ま ん が が で わ か る 幻 想 御 非 公 式 用 語 事 典

あとがき

初めまして、もしくは、お久しぶりです。FLIPFLOPS 4冊目の東方本をお届けします。

今回は、ちょっと趣向を変えて、いつもと違うテイストの本になっています。

題して、「まんがでわかる幻想御非公式用語事典」!

幻想御用語から、11個をピックアップし、それをテーマにした漫画と、その用語を解説した(?)「慧音先生のおざなり民俗学講座」という愛な読み物がついてます。

あと、言い訳になっちゃいますが、「非公式」な上に、「おざなり」なので、資料性は期待しないで下さいね。(笑)

FLIPFLOPS的な幻想御元ネタ解説に、自分たちなりの解釈を加えた、あくまでも読み物です。出来る限りの資料に当たってはいますが…。

漫画自体も、今回は、わざとテイストの違うものを織り交ぜています。

やりたかった事をみんなやってみたという感じですが、変わらずにお楽しみ頂ければよいのですが。

(ぎんこ & 高畑ゆき)

2005年9月18日 初版発行

制作・著作  **FLIPFLOPS** (ぎんこ & 高畑ゆき)

お問い合わせは下記まで  
URL <http://www.flipflops.jp>  
MAIL 

印刷 ゆこのしっぽ

東方シリーズは、「上海アリス幻楽団」様の著作です。

落丁・乱丁本はお取替えします。

初売/サンシャインクリエイション29(2005年9月18日)



<http://www.flipflops.jp/>

発行 ● FLIPFLOPS

定価：500円

※イベント頒布価格です

 **FLIPFLOPS**

